

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	日本ペットアンドアニマル専門学校
設置者名	学校法人タイケン学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
動物管理専門課程	ペットビューティ・ケア科	夜・通信	2,400 時間	80×2=160 時間	
	動物飼育科	夜・通信	2,340 時間	80×2=160 時間	
	水族館・ドルフィントレーナー科	夜・通信	2,200 時間	80×2=160 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<p>本校 HP「情報公開」で公表している。 https://www.petandanimal.jp/schoolguidance/jouhoukoukai.html</p>

3. 要件を満たすことが困難である学科

<p>学科名</p> <p>(困難である理由)</p>

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	日本ペットアンドアニマル専門学校
設置者名	学校法人タイケン学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

日本ウェルネススポーツ大学「情報公開」「13. 財務情報」で公表している。
<https://www.taiken.ac.jp/about.html>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社員	2018. 4. 1 ~ 2022. 3. 31	組織・総務関係に対する 専門的な知見
非常勤	会社役員	2019. 7. 1~ 2022. 3. 31	財務関係に対する 専門的な知見
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	日本ペットアンドアニマル専門学校
設置者名	学校法人タイケン学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>【作成について】</p> <p>各授業科目については、毎年度、「日本ペット&アニマル専門学校教育課程編成委員会規則」に定められた組織(教育課程編成委員会)により、授業科目の設定・講義の内容についての検討・検証に基づき、各授業を担当する教員により、作成を行っている。</p> <p>授業計画書(シラバス)は、科目名、担当教員、授業の概要、到達目標、及び内容、成績評価方法、教科書及び参考書に関する事項は、全科目共通することが必須となっており、学内統一様式で作成している。</p> <p>【時期について】</p> <p>翌年度の授業計画、授業日程(時間割)等は、12月～1月に教務が各講師で調整して作成している。翌年度の授業計画書は、4月に生徒等へ配布をしたあと本校HPにて公開している。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>本校HP「情報公開」で公表している。</p> <p>https://www.petandanimal.jp/schoolguidance/jouhoukoukai.html</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学則において、学内の成績評価、履修・卒業要件(成績評価)を定めている。各学科で定める授業科目の試験(レポート含む)により成績評価を行っている。</p> <p>(参考)</p> <p>学則 第18条</p> <p>校長は、教育課程の定めるところにより、学年ごとに修了すべき学科目について試験を行い、合格者に対して当該科目の修了を認定することができる。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)
定期考査等を行い、以下の成績評価基準に基づき、評価している。

成績評価基準

評価	詳細
A	100点～90点
B	89点～80点
C	79点～70点
D	69点～60点
不合格	59点以下

客観的な指標の
算出方法の公表方法

本校HP「情報公開」で公表している。
<https://www.petandanimal.jp/schoolguidance/jouhoukoukai.html>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)
学則において、学内の成績評価、履修・卒業要件(成績評価)を定めている。各学科で定める授業科目の試験(レポート含む)により成績評価を行っている。
なお、卒業判定会議は、毎年2月に行っている。

(参考)

学則18条の2

本校所定の課程を修了した者には、卒業証書を授与する。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

本校HP「情報公開」で公表している。
<https://www.petandanimal.jp/schoolguidance/jouhoukoukai.html>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	日本ペットアンドアニマル専門学校
設置者名	学校法人タイケン学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.nihonwellness.jp/information/pdf/kessan31.pdf
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		動物管理専門課程	ペットビューティ ー・ケア科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,860 単位時間/単位	480 単位時間	1320 単位時間	240 単位時間	単位時間	単位時間
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		75人	40人	3人	16人	18人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式2号の3【(3) 厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式2号の3【(3) 厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式2号の3【(3) 厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等

<p>(概要)</p> <p>科目ごとにミニテスト等をおこない、学習の習熟度を確認している。また、学年ごと、学期はじめには個別の面談をおこなっている。希望があれば保護者を交えた3者面談もおこなう。</p>
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
19人 (100%)	3人 (16%)	12人 (63%)	4人 (21%)
(主な就職、業界等) ペットショップ、トリミングサロン、動物病院等			
(就職指導内容) 就職対策講座を2年次に履修させ教育課程内での指導を行っている。また、個別に面接、小論文等の添削指導も行っている。			
(主な学修成果（資格・検定等）) JKC トリマーライセンスC級、動物看護師資格、P検（ICTプロフィシエンシー検定）3級、ビジネスマナー検定、ビジネスマナー検定			
(備考)（任意記載）			

中途退学の現状		
令和元年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
81人	19人	23%
(中途退学の主な理由) 中退者の主な理由は以下のとおりである。 ・学力不足 ・病気等 ・経済的な理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・経済的な理由で退学を余技なくされることがないように学費サポートを行っている。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化教養	動物管理専門課程	動物飼育科	○				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 1800 単位時間/単位	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼		540 単位時間	1440 単位時間	240 単位時間	単位時間	単位時間
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		76人	36人	4人	11人	14人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式2号の3【（3）厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 科目ごとにミニテスト等をおこない、学習の習熟度を確認している。また、学年ごと、学期はじめには個別の面談をおこなっている。希望があれば保護者を交えた3者面談もおこなう。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
27人 (100%)	0人 (0%)	23人 (85%)	4人 (15%)
（主な就職、業界等） 動物園、ペットショップ、乗馬クラブ、動物病院等			
（就職指導内容） 就職対策講座を2年次に履修させ教育課程内での指導を行っている。また、個別に面接、小論文等の添削指導も行っている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 生物分類技能検定3級、プロジェクトワイルドアニマルエドゥケーター、P検（ICTプロフィシエンシー検定）3級、ビジネスマナー検定			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
令和元年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
76人	12人	16%
(中途退学の主な理由) 中退者の主な理由は以下のとおりである。 ・学力不足 ・病気等 ・経済的な理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・経済的な理由で退学を余技なくされることがないように学費サポートを行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養		動物管理専門課程	水族館・ドルフィントレーナー科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,860 単位時間/単位	480 単位時間	1380 単位時間	720 単位時間	単位時間	単位時間
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		79人	8人	2人	6人	8人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式2号の3【(3) 厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 (概要) 様式2号の3【(3) 厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準 (概要) 様式2号の3【(3) 厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等

<p>(概要)</p> <p>科目ごとにミニテスト等をおこない、学習の習熟度を確認している。また、学年ごと、学期はじめには個別の面談をおこなっている。希望があれば保護者を交えた3者面談もおこなう。</p>
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
30人 (100%)	0人 (%)	30人 (100%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 水族館、ペットショップ、ダイビングショップ等			
(就職指導内容) 就職対策講座を2年次に履修させ教育課程内での指導を行っている。また、個別に面接、小論文等の添削指導も行っている。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 潜水士、ダイビングライセンス、P検（ICTプロフィシエンシー検定）3級、ビジネスマナー検定			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
令和元年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
77人	7人	9%
(中途退学の主な理由) 中退者の主な理由は以下のとおりである。 ・学力不足 ・病気等 ・経済的な理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・経済的な理由で退学を余技なくされることがないように学費サポートを行っている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
ペットビューティー・ケア科	200,000円	660,000円	320,000円	その他「施設整備費」
動物飼育科	200,000円	700,000円	360,000円	同上
水族館・ドルフィントレーナー科	200,000円	680,000円	350,000円	同上
修学支援（任意記載事項）				



b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 誰でも申し出があればどなたでも事務室にて閲覧可としている。		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) 学校関係者として、関係企業を含む学校関係者評価委員会を組織し、それぞれの知見を活かした教育内容・学校運営等について評価を行う予定である。 評価内容は、本学園の理事会等などで報告し、改善に取り組んでいる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社 役員	1年	企業等委員
株式会社 役員	1年	企業等委員
株式会社 役員	1年	企業等委員
NPO 法人 相談役	1年	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 本校 HP「情報公開」で公表している。 https://www.petandanimal.jp/schoolguidance/jouhoukougai.html		
第三者による学校評価(任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 本校 HP https://www.petandanimal.jp/
--

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。